

日 程 表

固定資産税（家屋）研修

1 研修のねらい 固定資産税（家屋）事務の遂行に当たって必要な基礎知識を修得する。	
2 対象者（予定人員 42名） 実務経験年数1年程度の職員	
3 研修の概要 固定資産税（家屋）の課税業務を適切に遂行するために必要な基礎知識として、地方税法及び固定資産評価基準を中心としたその基本的な考え方と実務の運用を学んでいきます。講義と演習を交えながら、固定資産税（家屋）評価及び課税事務に関する基礎知識を理解していきます。	
4 日 程 令和元年 9月 4日（水）～ 9月 5日（木） [1泊2日]	
時間割	講師
1日目	一般財団法人日本不動産研究所 参与 平井 敏彦 氏
10:00～10:30 オリエンテーション	
10:30～12:00 1. 固定資産評価基準の解説 ・地方税法の規定	
13:00～17:00 ・家屋&建築設備の要件 ・床面積の算定 ・再建築費評点基準表と経年減点基準表等	
17:45～19:30 情報交換会	
2日目	一般財団法人日本不動産研究所 参与 平井 敏彦 氏
9:00～12:00 ・単位当たりの積算基礎と評点基準表の評点数等 ・平成30年度家屋研報告等	
13:00～16:00 ・家屋評価の方法 2. 課税関係&事前質問等	
16:00～16:30 アンケート、事務連絡	